

機械器具 16 体温計
管理医療機器 電子体温計 14032010

オムロングラフィック婦人用電子体温計 MC-410 サーマプラン

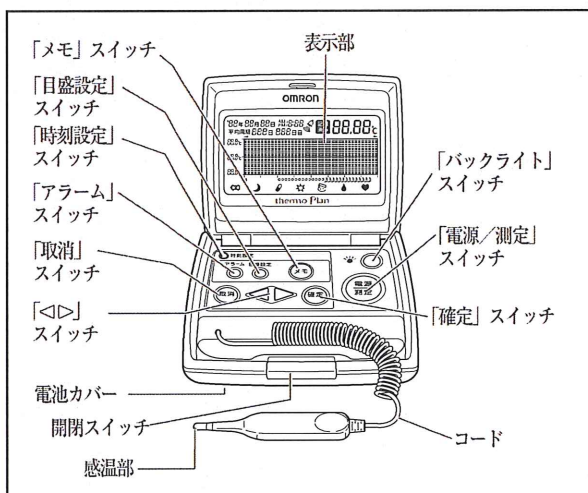
【禁忌・禁止】

（電子体温計を適正にご使用いただくための注意事項です。）

- ・検温結果の自己診断、治療は危険ですので医師の指導に従ってください。
- ・人の体温測定以外に使用しないでください。

【形状・構造及び原理等】

1. 主要部の形状と名称



付属品

- お試し用電池（リチウム電池 CR2032） 2 個
取扱説明書（品質保証書付き） 1 冊

2. 本体寸法及び重量

外形寸法：本体

113（幅）× 29（高さ）× 101（奥行き）mm

：プローブ

80.6（長さ）× 13.5（幅）× 7.5（高さ）mm

質 量：約 180 g（電池含む）

3. 電気の定格

電 源：リチウム電池 CR2032 2 個（DC6V）

電撃保護：内部電源機器 B 形装着部

4. 作動・動作原理

- （1）本製品はサーミスタの抵抗値が温度により変化するという特性を応用した電子体温計です。
- （2）まず基準抵抗で構成された発振回路により充放電発振をおこない、あらかじめ設定された充放電回数までの時間を求めます。

- （3）次にサーミスタで構成された発振回路により充放電発振をおこない、（2）で求めた時間における充放電回数をカウントします。
- （4）このカウント数を、あらかじめ設定された計算式により温度に変換し表示します。

EMC 適合 本製品は EMC 規格 IEC 60601-1-2：1993 に適合しています。

【使用目的、効能又は効果】

本製品は、サーミスタ式の電子体温計です。人の体温を測定することができます。

消費電流	：約 1mA（検温時）約 7.5 μ A（無表示時）
感 温 部	：サーミスタ
測定方式	：実測（ピークホールド方式）
体温表示	：デジタル表示 4 桁 + $^{\circ}$ C 表示、0.01 $^{\circ}$ C 毎
測定範囲	：32.00 ～ 42.00 $^{\circ}$ C
ブザー	：電子ブザー
使用環境周囲温度	：+ 10 ～ + 40 $^{\circ}$ C 相対湿度：30 ～ 85%RH
保管環境周囲温度	：- 20 ～ + 60 $^{\circ}$ C 相対湿度：30 ～ 95%RH

【品目仕様等】

- （1）最高温度保持機能 実測した最高温度値を保持し一定時間表示する
- （2）デジタル表示 実測した体温をデジタル表示する
- （3）最大許容誤差 ： $\pm 0.05^{\circ}$ C（35.00 ～ 38.00 $^{\circ}$ C）
 $\pm 0.1^{\circ}$ C（32.00 ～ 34.99 $^{\circ}$ C および 38.01 ～ 42.00 $^{\circ}$ C）
※標準室温 23 $^{\circ}$ C にて恒温水槽で実測測定した場合
- （4）電源電圧 ； JIS T 1140：2005 に適合
- （5）応答特性・応答時間 ； JIS T 1140：2005 に適合
- （6）防浸 ； JIS T 1140：2005 に適合
- （7）測温範囲 ； 32.00 ～ 42.00 $^{\circ}$ C
- （8）最小表示単位 ； 0.01 $^{\circ}$ C
- （9）測定範囲外告知 ； 32 $^{\circ}$ C 未満のとき「L」を表示、42 $^{\circ}$ C を超えるとき「H」を表示

【操作方法又は使用方法等】

- （1）電池を本体に入れます。
- （2）初めて電池を入れた、あるいは電池交換したときは日付、時刻を合わせます。
- （3）「電源/測定」スイッチを押して電源を入れます。
- （4）感温部を舌下に挿入し、密着させます。約 5 分間検温してください。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

- (5) 温度上昇が0.005℃／8秒以下になるとお知らせブザーが鳴ります。
- (6) 電源を入れてから約5分後に検温が終了しブザーが鳴ります。
- (7) 測定日の最初の検温結果は自動的に記録します。
- (8) 感温部を舌下から取り出します。
- (9) 「電源／測定」スイッチを押して電源を切ります。
- (10) 記録した検温値を表示します。
1. 電源を入れ30秒以内に「取消」スイッチを押します。
今日まで記録した検温値をグラフで表示します。
 2. 「＜＞」スイッチで日付を選択し記録を表示します。
- (11) メモのしかた
「メモ」スイッチを押します。6種類のメモを「＜＞」スイッチで選択し「確定」スイッチで登録、又は「取消」スイッチで消去します。
- (12) アラームの使い方
「アラーム」スイッチを押すごとに鳴らす／鳴らさない
「」が点灯、非点灯を切り換えます。点灯時、設定された時刻にブザーが1分間鳴ります。
- (13) 「バックライト」スイッチを押すと10秒間表示部のバックライトが点灯します。
- (14) 目盛設定のしかた
1. 「目盛設定」スイッチを押します。
 2. 「＜＞」スイッチで目盛を選択し「確定」スイッチを押します。
- ・詳細については取扱説明書をよくお読みください。

【使用上の注意】

- (1) 排卵、生理予定期間の表示機能は参考値として使用してください。
- (2) 検温中、感温部を舌下に密着させるように固定し、空隙はつくりないようにしてください。いつも一定の場所で検温してください。
- (3) 電池交換マーク「」が出たときは、2個同時に新しい電池と交換してください。
- (4) 起床直後、床の中で検温してください。
- (5) 飲食後、行動開始後は、比較的激しく体温が上昇しますので、検温は控えてください。
- (6) 感温部およびプローブは防浸ですが、表示部は防浸ではありません。本体を水につけないでください。
- (7) 感温部やコードを強く引っ張ったり、曲げたりしないでください。
- (8) コードをもって本体を振り回さないでください。
- (9) 表示部は無理に開閉しないでください。
- (10) 乳幼児の手の届かないところに保管してください。また、お子様だけのご使用はさけてください。
- (11) 周囲温度は10～40℃の範囲で使用してください。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵方法

次のようなところに保管しないでください。

- (1) 水のかかる場所。
- (2) 高温・多湿、直射日光、ホコリ、暖房器具のそば、塩分などを含んだ空気の影響を受けるところ。
- (3) 傾斜、振動、重圧、衝撃（運搬等を含む）のあるところ。
- (4) 化学薬品の保管場所や腐食性ガスの発生するところ。

長期間（3カ月以上）ご使用にならない場合は、電池を取り出して保管してください。

2. 耐用期間

製造日から正規の保守点検を行った場合、5年間とする。

〔当社データによる。〕

【保守・点検に係る事項】

- (1) 故障した場合は修理、分解せず、お客様サービスセンターにご連絡ください。
- (2) 改造しないでください。
- (3) 本製品に水や化学薬品をかけないでください。
- (4) 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- (5) 汚れがひどいときは、水または中性洗剤をしみ込ませた布をかたく絞って拭き取った後、やわらかい布でから拭きしてください。

【包装】

1台／箱

【製造販売業者及び製造業者の名称及び住所等】

製造販売元：オムロンヘルスケア株式会社

〒615-0084

京都府京都市右京区山ノ内山ノ下町24番地

電話：0120-30-6606

製造元：愛普生精工（香港）有限公司

中華人民共和国